中学生でも解ける東大大学院入試問題(199)

2015-08-10 09:29:15

こんにちは。東久留米市の学習塾塾長です。

天気予報では、しばらく30℃前半の気温が続くようで、先週までの猛暑に比べて少し過ごしやすくなりそうです。夏 休みも半分終わりました。宿題など早めに片付けるとよいでしょう。

さて、今回は平成27年度東大大学院工学系研究科システム創成学の入試問題です。

問題は、

「下図に示す有向グラフにおいて、頂点 A から各頂点までの最短経路の距離と、最短経路における直前の頂点を求め、 下表に埋めよ。ただし、辺の傍の数字は距離を示す。」



▲問題図

顶点	Aからの距離	直前の頂点
В	5	A
C		
D		
ε		
F		
G		
н		
1		

▲解答の表

です。

アルファベット順に調べていきましょう。

まず頂点Cです。頂点Cに到達する直前の頂点は、AまたはEです。

頂点Aの場合、最短経路は、 $A \rightarrow C$ (13)です。(経路の後の()の数はその経路の距離を表します)

頂点 Eの場合、頂点 Eに到達する直前の頂点は Bで、頂点 B を経由する最短経路と頂点 Eまでの最短経路は $A \to B \to E$ となります。つまり、頂点 A から E を経由する C までの最短経路は、 $A \to B \to E \to C$ (12) です。

以上から、頂点 A から C までの最短経路は、 A \rightarrow B \rightarrow E \rightarrow C で、そのとき頂点 A からの距離は 1 2 、直前の頂点は E になります。

これで、図1のように、頂点(A)、(B)、C、Eの最短経路が判りました。



▲図1. 頂点(A)、(B)、C、Eの最短経路

次に頂点Dです。頂点Dに到達する直前の頂点は、A、CまたはFです。

頂点Aの場合、最短経路はA→D(15)です。

頂点Cの場合、最短経路は、 $A \rightarrow B \rightarrow E \rightarrow C \rightarrow D$ (14) です。

頂点Fに到達する直前の頂点は、C、EまたはGで、それらの頂点を経由する最短経路と頂点Aからの距離は、それぞれ $A \to B \to E \to C \to F$ (18)、 $A \to B \to E \to F$ (10)、 $A \to B \to E \to G \to F$ (34)となり、頂点Eを経由する経路が最短経路になります。つまり、頂点AからFを経由するDまでの最短経路は $A \to B \to E \to F \to D$ (18)です。

以上から、頂点 A からD までの最短経路は、 $A \to B \to E \to C \to D$ で、そのとき頂点 A からの距離は 1 4、直前の頂点は C になります。

これで、図 2 に示すように、頂点 (A) 、 (B) 、C 、D 、E 、F の最短経路が判りました。



▲図2. 頂点 (A) 、 (B) 、C、D、E、F

続いて頂点Gです。頂点Gに到達する直前の頂点はEだけなので、最短経路は、 $A \rightarrow B \rightarrow E \rightarrow G$ で、そのとき頂点Aからの距離は18、直前の頂点はEになります。

これで、図3に示すように、頂点(A)、(B)、C、D、E、F、Gの最短経路が判りました。



▲図3. 頂点(A)、(B)、C、D、E、F、Gの最短経路

続いて頂点Hです。頂点Hに到達する直前の頂点は、D、F、GまたはIです。

頂点Dの場合、最短経路は、 $A \rightarrow B \rightarrow E \rightarrow C \rightarrow D \rightarrow H$ (26) です。

頂点Fの場合、最短経路は、 $A \rightarrow B \rightarrow E \rightarrow F \rightarrow H$ (27) です。

頂点Gの場合、最短経路は、 $A \rightarrow B \rightarrow E \rightarrow G \rightarrow H$ (25) です。

頂点 I に到達する直前の頂点は、B 、EまたはGで、それらの頂点を経由する最短経路と頂点 Aからの距離は、それぞれ $A \to B \to I$ (1 0 4)、 $A \to B \to E \to I$ (2 3)、 $A \to B \to E \to G \to I$ (2 8)となり、頂点 Eを経由する経路が最短経路になります。つまり、頂点 Aから Eを経由する Bもどの最短経路は $A \to B \to E \to I \to H$ (3 2)です。

以上から、頂点 A からHまでの最短経路は、 $A \to B \to E \to G \to H$ で、そのとき頂点 A からの距離は 2 5 、直前の頂点は G になります。

これで、図4に示すように、頂点Aから各頂点までの最短経路と距離が判りました。



▲図4. 頂点Aから各頂点までの最短経路

これをまとめると、 頂点 B: $A \rightarrow B$ (5)

頂点C: $A \rightarrow B \rightarrow E \rightarrow C$ (12)

頂点 D: $A \rightarrow B \rightarrow E \rightarrow C$ (12) 頂点 D: $A \rightarrow B \rightarrow E \rightarrow C \rightarrow D$ (14)

頂点 E: A→B→E (9)

頂点 $F: A \rightarrow B \rightarrow E \rightarrow F$ (10)

頂点G: A→B→E→G (18)

頂点 $H: A \rightarrow B \rightarrow E \rightarrow G \rightarrow H$ (25)

頂点 $I: A \rightarrow B \rightarrow E \rightarrow I$ (23)

となり、解答の表を埋めたものを表1に示します。



▲表1. 解答の表を埋めました

頂点Αからの最短経路が決まった頂点を利用して、逐次、最短経路を決めていく方法が簡単です。

東久留米の学習塾 学研CAIスクール 東久留米滝山校

http://caitakiyama.jimdo.com/

TEL 042-472-5533